



学校だより

1 月 号

希望【きぼう】 幸福【しあわせ】 他愛【やさしさ】
岸谷小ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kishiya>

令和5年1月10日
横浜市立岸谷小学校
校長 矢崎 真理

尊い生命を大切にする

校長 矢崎 真理

あけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

令和5年がスタートしました。私は毎年恒例のカウントダウンとともに部屋の窓を開けて、1月1日0時に横浜港停泊の船の汽笛を聴きました。新年を祝う大きな花火を見て、新しい年が幕を開けました。

穏やかな天気にも恵まれた中、今年も1月2日、3日に箱根駅伝で競技役員をしました。今大会は3年ぶりに沿道での応援ができる大会でした。マスクの徹底、のぼり旗やタオルを振っての応援禁止、声は出さず拍手で、など制限事項はいくつかありましたが、熱心な応援の方々沿道にびっしりと反対車線側までも詰めかけてくださり、多くの方が約束事を守ってあたたかい応援をしてくださりました。延べ91万人の方が、応援してくださったとのこと。わたくしにまでも、往路も復路も2日間ともに、「長時間のお仕事お疲れさまでした。」「ありがとうございました。」「とお声掛けしてくださる方がいて、ありがたいことと思ひました。駒澤大学が2年ぶりに優勝しました。2位の中央大学とは1分42秒差で、全体で見ると一人わずか10秒の差であることに驚かされます。往復217.1kmの長い道のりにおいて、それまでの1年間を凝縮させて安定した力を発揮することの大変さ、強さを感じ、何か起こるかわからないドラマのような展開が、多くの人々の心を揺さぶり、つかむのだと思ひました。

さて、年末にお知らせさせていただきましたが、PTAが力を入れてくださっている岸谷小学校1月の行事として、創立記念を祝い、日本の伝統行事伝承のためのお餅つきを3年ぶりに実施する予定です。年末までコロナの猛威が続いていましたが、年が明けて、前週よりも感染者数が減っている報告が続いています。今までは全校対象でしたが、今年度から再開にあたりまだまだ慎重に、ということと、小学校生活の中で1度は体験させたい行事、との思ひから5、6年生の参加としました。ご理解ください。

今年は兎（うさぎ）年（癸卯：みずのとう）です。ぴょんぴょん跳ねることから、「飛躍する」と言われる兎年ですので、成長や繁栄といった明るい世界が広がっていくことが期待できると言われています。世界の情勢を見ると明るいとは言えない様子もさまざま続いています。人の心、人の力を信じて、社会全体が大きく飛躍していくことを願っていきたく思ひます。

飼育委員会の子もたちが地道に活動を続けているので、今年度は区内の獣医さん（齋藤先生）においでいただき、飼育についてのご指導と本校の飼育動物（ウサギのゆきちゃん、イシガメのかめ吉・かめ子、ミシシッピーアカミミガメ、カイロトゲネズミ、金魚、鯉、メダカなど）について、いろいろと丁寧に教えていただくことができました。そして、職員室前の池の環境整備を、4年生と用務員さんと協力合せてやり遂げてくれました。そこに12月23日に、東台小学校区にお住まいの金子さんからご寄付をいただき、錦鯉が岸谷小に仲間入りしました。寒いのでまだまだじっとしていますが、そーっと見守りながら、皆さんで大切にさせていただけたらうれしいです。

学校での飼育動物についてはこの時代様々な意見がありますが、自然愛護の学びから自然や動植物を大切に、すべての「生命の尊さ」について広く深く考えることができる子を育てていきたく思ひます。

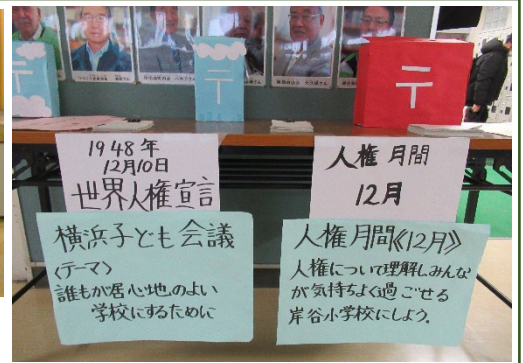
12月の人権月間・週間の取組によって「生きることの素晴らしさを知る、成長の喜びを感じる、自他の生命を大切に、生命のかけがえのなさを知る、多くの人に支えられていることに気付きお互いを尊重する」などについて学んできました。不安定な世の中にあって、感染症とも戦わなくてはならないときに、「自分の生命は、みんなに守られ、支えられ、育まれてきたことに気付き、自分同様、誰もが尊い生命をもっていることをわかり、大切にしようとする子」を、今年、岸谷小学校は目指していきます。

素晴らしい1年になるよう、皆で力を合わせてがんばります。よろしくお願ひいたします。



人権月間の取組

12月の人権月間では、各クラスや学年で人権トークを行ったり、人権福祉委員会が劇の動画を観てもらったりして、全校で「人権とは何か」を考える時間をもつことができました。また、いいところボックス・困りごとボックスを設置し、みんなからの意見に対して、人権福祉委員会の児童が放送を通して一つひとつ丁寧にコメントを返していました。人権月間を通して、岸谷小学校のみんなの人権意識が高まりました。この学びは12月だけで終わることなく、今後も継続して、だれもが居心地のよい岸谷小学校をみんなでつくって欲しいと思います。



6年生の取組

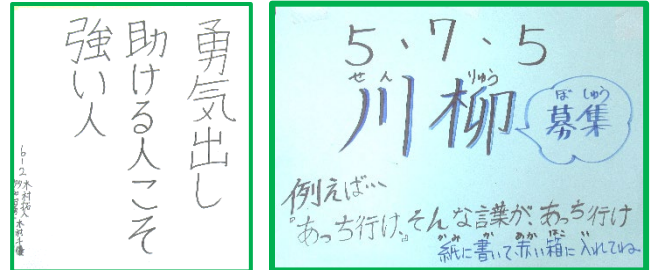
HAPPY レモンスカッシュ1月販売



6年生は、総合学習を通して、地域活性化のために「HAPPY レモンスカッシュ」という商品名で、レモンソーダの販売を1月に予定しています。レモンソーダはSDGs 17の目標の一環として取り組み、地産地消・資源リサイクル・地域活性・地元貢献を目指しています。岸谷フーズさん・ベルエポックさん・そばっ晴さん・Maggies Kichenさん・ハッピーカフェマツノさんを予定しております。お立ち寄りの際は是非お試しくださいと嬉しいです。

横浜こども会議 川柳

人権月間に合わせて・・・



12月の人権月間に合わせて、「横浜こども会議」のテーマに向けた「川柳」を募りました。「横浜こども会議」のテーマは、「想～相手と心から向き合うための取組～『だれもとっても居心地のよい学校づくり』」です。どの川柳も、相手と心から向き合うための素敵な作品でした。

各学年の様子



【1年】きゅうこんを うえよう

生活科の授業で、春に咲く花の球根を植えました。アサガオの根っこ取りや新しい土に入れ替えに苦戦しながら一生懸命活動することができました。子どもたちはそれぞれ花に名前をつけ、水やりなどのお世話をしています。やさしい気持ちでお世話をし、それぞれの花が咲くことを願って子どもたちと一緒に成長を見守っていきたいと思います。



【2年】マリノス サッカーキャラバン

横浜Fマリノスのコーチの方にサッカーの基本的な練習の仕方やボールを蹴りながらするいろいろなゲームを教えてもらいました。サッカーの基本だけでなく、みんなで楽しく過ごすための声かけや仲間への思いやりの気持ちも楽しく教えてもらうことができました。



【3年】Tベース

体育の学習でTベースに取り組みました。チームに分かれて作戦会議を行い、協力し合ってゲームを進めていきました。ゲームを重ねていくなかで、仲間を励まし合ったり、得点を取りやすくなる方法を考えアドバイスをし合ったり、チームのことを考え積極的に動く姿が多く見られるようになりました。



【4年】吉田新田出前授業

社会科の学習で吉田新田の学習をしました。手持ちの資料を調べてもなかなか分からないことが多かったので、外部講師をお招きすることになりました。すると、見たことのない資料やより詳しい当時の情報を知ることができ、有意義な学習をすることができました。昔の人の努力が今の横浜の発展につながっていることを知るいい機会となりました。



【5年】炊飯実習

家庭科の学習で文化鍋を使って炊飯実習をしました。朝から米研ぎ・浸水をし、グループの友達と「強すぎないかな。」と少し心配そうに火加減を調節しました。どのグループもおいしいご飯が炊き上がり、お米の甘さを感じることができました。



【6年】プラットフォーム

横浜シティーオペラの方々による、歌劇「ハンゼルとグレーテル」の公演を観ました。歌で物語を展開していくオペラを生で観劇し、表現の面白さに気づいたり、声の種類の特徴や美しさを感じ取ったりすることができました。最後にプロの方々と一緒に「ビリーブ」を歌い、歌の魅力を感じることができました。



【5組】おいしいコマツナ収穫したよ

畑で育てていたコマツナを収穫しました。たくさん収穫することができ、12月23日給食の「ごじる」に入れてもらいました。5組のコマツナが給食に入ることをふまえ、子ども一人一人が丁寧に土を落としていた様子が見られました。冬休み明けも、栽培活動を続けて、残りの野菜もおいしく育てていきます。

学校カウンセラー教育相談のご案内

学校カウンセラーの加藤先生による教育相談を実施しております。相談を希望される方は、担当宮佐までご連絡ください。

1月13日(金) 1月18日(水) 1月23日(月) いずれも 8:45~17:00 までです。



ユニセフ募金の報告

10月に実施したユニセフ募金は全校のみなさんのご寄付により11273円をユニセフ協会に送金することができました。ご協力ありがとうございました。

¥11,273※

上記の金額をユニセフ募金として
領収しました。

